

4月1日、リニューアルオープン！ 芝山町立芝山古墳・はにわ博物館



昭和63年の開館以来「房総の古墳と埴輪」をテーマに運営してきましたが、今回新たに埴輪や副葬品などの展示資料を充実させて常設展示をリニューアルしました。芝山町周辺の九十九里地域は、県内でも有数の古墳の密集地であり埴輪の宝庫として知られています。ヒゲの武人、馬子、巫女、魚など多種多様で造形美あふれる埴輪がご覧いただけますので、ぜひご来館ください。

- 施設名 芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
- 所在地 山武郡芝山町芝山438-1
- 電話 0479-77-1828
- 時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 月曜日および祝日の翌日（月曜日が祝日のときはその翌日）、年末年始

- 入館料
 - ・大人200円、子ども100円（小中学生）
 - ・団体料金（20人以上）：大人150円、子ども70円（小中学生）、65歳以上の方140円
 - ・障がい者とその介護者（1人）無料

※「リニューアル記念」として、町内在住・在勤の方は4月1日～9月30日まで入館料無料。（受付時にお名前とお住まいの地区をお伺いします）



◎姫塚出土の馬子・馬形埴輪

全長58mの前方後円墳。昭和31年の早稲田大学による調査発掘で、40数体の精巧で大型の埴輪が列をなして発見され「葬列の埴輪」と呼ばれ話題となりました。馬子と馬形埴輪を先頭に、武人、巫女などが続きました。



◎殿部田1号墳出土埴輪

全長36mの前方後円墳。墳丘のくびれ部に馬形埴輪、馬子、挂甲武人、琴を弾く人、頭に壺を載せる女子、豎魚木に載る鳥が表現された家形埴輪などによる埴輪列が発見されました。



― 壮麗な埴輪群像が一堂に ―
展示資料の一部をご紹介します

あとがき、

◆少しずつ春の陽気を感じるようになってきましたね。取材に向かうために町内を車で走っていると、きれいな菜の花がふと目に入りました。◆そういえば、3年前の人事異動で広報担当に配属されたときに、一番初めに撮った写真が菜の花でした。それ以降、たくさん取材し数え切れない程の写真を取り文章を考え、36冊の広報紙を発行してきました。◆その間で出会った人々、立ち会えた場面、感じた想い、培われた感性など、は、広報マンとしてだけでなく一人の人間として成長できた貴重な経験となりました。◆何だか異動のご挨拶みたいですが、新年度も引き続き広報担当、4年目突入です！初心を忘れず、これまでの経験を活かしながら明るい話題を発信できるように全力で頑張ります。1年間よろしく願います！ (D)

◆今月号では芝山小学校の卒業式と第二保育所のお別れ会取材しました。取材をしながら、いつも元気いっぱいのあいさつをしてくれた笑顔や「広報の人だ！写真撮って！」と駆け寄ってきた姿など、今までの取材での印象的な場面が思い浮かび、感慨深い気持ちになりました。◆新年度になりスタートした広報3年目の春。今年度も引き続き広報担当として、町民の皆さんの元気な姿や感動の瞬間に立ち会えることがとても嬉しいです！◆これからも読みやすい広報紙を目指して頑張っていきますので、よろしく願います！◆つまくまとまったと思った今月のあとがきでしたが、70文字弱足りませんでした…。今年度はスフスフとあとがきが書ける文章力も身に付けたいです！ (M)